

青山を花いっぱい
黄金通りへ

レンギョウの植樹が行われました!!

3月1日(金)、「九州一・佐伯」ツーリズム(観光)戦略の一環として、来たる東九州道 佐伯～蒲江間の開通に向け、「青山を花いっぱいの黄金通りへ」をキャッチフレーズに掲げて、**レンギョウの植樹**が行われました。

◎ 当日は、青山女性100人会・青山地区区長会・地域住民の方々と東九州道(佐伯地区)工事連絡協議会の会員をはじめ、国土交通省・大分県・佐伯市の職員の方々やマスコミ関係者等より、あわせて約100名が参加。

青山女性100人会の矢野 貞江さん・青山地区区長会の大良(だいら) 惣一郎さん・当協議会会長の吉良 東(あづま)の3名からの歓迎の挨拶の後、事前に準備したレンギョウ(30cm程度の挿し木・約1000本)を、東九州道の法面(青山地区)へと、参加者全員で1本ずつ丁寧に挿し木していきました。

レンギョウは樹高1～3mくらいまでに成長し、3～4月頃に、黄色の美しい花をたくさん咲かせます。

300mの法面3段分に植樹



協議会会員は斜面作業も慣れっこです

多くの方々が集まりました!



約100名が参加・植樹を行いました



参加者の皆さんは、慣れない斜面での作業に注意しながらも、楽しげに作業を行っていました! 佐伯～蒲江間が開通する頃には、美しい花を枝いっぱいに咲かせるでしょう!

工事用車両表示について

東九州道建設に伴う工事で使用する大型車両の前後には、他の工事用車両と区別するため、「**工事用車両表示**」を行っています。旧佐伯市管内の工事で使用している車両は**黄色**、旧蒲江町管内の工事で使用している車両は**緑色**のラベルです。

車両の走行について、何かお気づきの点がありましたら、**ラベルの色と番号**を下記お問い合わせ先までお知らせ下さい。

工事用車両表示(例)



車両の前後に貼っています

本誌の発行

東九州自動車道 佐伯現場監督所
〒876-0824 佐伯市新女島剣崎 6643-2
東九州道(佐伯地区)工事連絡協議会

お問い合わせ
工事に関する

国土交通省
佐伯河川国道事務所
または
東九州自動車道
佐伯現場監督所

☎(0972)22-1880

☎(0972)28-7825

■ 佐伯河川国道事務所ホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/saiki/> 佐伯河川 検索

工場の現場見学・随時受付中!

← 詳しくはホームページをご覧ください

東九州道 佐伯だより

H.25.3.15
Vol.22

地域の皆さま、こんにちは!

佐伯現場監督所です

今回の佐伯だよりは、平成24年度分の最終号です。一年間、工事に対し、ご理解・ご協力をいただき、大変ありがとうございました!

今回は、**上城地区と青山地区の改良工事**の紹介をはじめ、2月16日(土)に行われた**東九州道 蒲江～北浦間の開通式典**、そして今月1日(金)に谷川地区の改良工事の工事現場内で行われた**レンギョウ植樹**のニュースを、皆さまにお知らせ致します。



皆さまのご理解とご協力へのお礼

本年度も、ありがとうございました!

本年度一年間も、皆さまのご理解とご協力のおかげで工事を進めることができました。関係者一同、ここに厚くお礼を申し上げます。誠にありがとうございます! 来年度も引き続き、東九州道建設工事をどうぞよろしくお願い致します!

工事紹介① 東九州道(佐伯~蒲江) **上城地区第3工区改良工事**
 施工業者: (株)盛田組

車両番号: 29-
東九州道(佐伯~蒲江)工事
 国土交通省 佐伯河川国道事務所
 (株)盛田組

進捗率: 22.4%
0 50 100
 工事期間: 平成24年10月24日から平成25年7月31日まで



工事の進捗状況

この工事は、上城地区の東九州道本線部分の掘削を行います。昨年12月に工事に着手し、作業は順調に進行中です。工事により発生した建設発生土は、大型ダンプで直川水口地区と弥生江良地区へと運んでいます。



現場での取り組み 超低騒音型大型ブレーカー

この度、掘削作業中に非常に堅い岩が出てきたため、大型ブレーカーを用いて作業を行うことになりました。現場での対策の一環として、NETIS(ネティス=新技術情報提供システム)にも登録されている**超低騒音型**の大型ブレーカーを採用し、騒音の低減に努めています。



現場からのメッセージ

今後も土砂運搬作業の際には交通マナーを必ず守り、安全運転を心がけて、作業を進めていきます!

監理技術者 **染矢 哲郎**

工事紹介② 東九州道(佐伯~蒲江) **青山地区第2工区改良工事**
 施工業者: (株)NIPPO

車両番号: 23-
東九州道(佐伯~蒲江)工事
 国土交通省 佐伯河川国道事務所
 (株)NIPPO

進捗率: 14.5%
0 50 100
 工事期間: 平成24年9月28日から平成26年9月30日まで



工事の進捗状況

この工事は、青山河川公園・北側にある山の掘削と法面工を行います。法面工事は法面の安定を図り表層崩壊を防止する法枠工、地すべりを防止するアンカー工、植物の種子を吹き付ける植生基材吹付工を行います。現在は、4段切り下ろす法面のうち1段目を施工中です。



現場での取り組み 遠隔監視カメラの設置

切土作業中は、斜面崩壊による労働災害の恐れがあるため、安全対策の一環として、常に斜面の状況を監視できるよう**遠隔監視カメラ「ミルモット」**を配備。安全に作業を進められるように努めています。



現場からのメッセージ

地域環境に十分配慮し、安全第一で1日でも早い工事完成を目指して工事を進めて参ります!

監理技術者 **酒井 俊哉**

東九州自動車道 蒲江~北浦間 開通
開通式典が行われました!!

平成25年2月16日(土)、東九州道 蒲江~北浦間(14.2km)が開通!
 大分・宮崎両県が初めて高速道路でつながり、地元 佐伯市・延岡市の皆さまをはじめ、多くの方々が喜びに包まれました。



当日は午前10時より、佐伯市蒲江の蒲江地区公民館にて、国土交通省・大分県・宮崎県・佐伯市・延岡市の共催による開通記念式典が、行われました。



式典には、松下国土交通大臣政務官をはじめ、ご協力頂いた地元地区住民の方々・工事に携わった施工業者など、約300名が出席。また、新聞社等16社・テレビ等7社と、多くの取材陣も集まりました。

式典に引き続き、会場を蒲江地区公民館から蒲江ICへと移動し、テープカットとパレードが行われました。



開通記念イベントも開催されました!

開通に伴い、道の駅「かまえ」と古市港(宮崎県側)で開通記念イベント(さいき味力まつり)が開催され、祝賀ムード一色となりました。イベントの来場者数は、2日間で合わせて約2万人にものぼり、多くの方々が開通を待ちわびていた様子が伝わってきました。

今回の開通により、蒲江振興局から北浦町総合支所までの所要時間は、国道388号線~古江丸市尾線を利用する場合に比べて**約32分・およそ6割短縮**されます。物流の効率化・観光支援・命の道として地域に貢献することが期待されています。



★ 蒲江振興局~★ 北浦町総合支所への所要時間		
開通前	55分	【ルート】…国道388号線→古江丸市尾線(県道122号線)
開通後	23分	【ルート】…国道388号線→蒲江IC→蒲江波当津IC→北浦IC